

## 研究主題

課題を発見し、主体的に学ぶ児童生徒の育成

～児童生徒の振り返りが次の学びにつながる授業を目指して～

夏休みの終わりに第2回学部研究会・全校研究会を行いました。各学部での1学期の取組やこれから取り組んでいくこと、全校での取組について共通理解を図りました。研究会の内容を以下にまとめています。学部授業研究会、全校授業研究会を通して、今年度の研究を進めているところですが、再度確認して授業の中で取り組みましょう。

## &lt;第2回学部研究会より&gt;

## □課題を発見し、主体的に学ぶ姿

## ○小学部○

- めあてを意識して自分から学習に向かい、自分なりにめあてを達成しようとする姿
- 学習を通して、できたこと、がんばったこと、もっとやってみたいことを言葉や身振り、カード等で表現している姿
- ～2学期からの取組～
- ・「振り返り」の視点とポイントを教室掲示
- ・表現カードをどの授業でも使用する
  - 選択肢を増やしていく
- ・文例を示す(掲示・手引き)
  - 各学級で改善していく

## ○中学部○

- 学習のゴールが分かり、友達と共に学びを積み重ねながら、次の学びや自らの生活につなげようとする姿
- ～2学期からの取組～
- ・振り返りのキーワード「かまくらカード」の活用
  - か : がんばったこと
  - ま : 学んだこと
  - くら : 比べたこと
 →振り返りの視点を絞る
- ・「かまくらカード」以外に有効だった振り返りの方法を探る

## ○高等部○

- 学習を自分のこととして捉え、自分の生活と関連付けて考える姿
- 課題に対して自分の経験や友達の考えをもとに解決していこうとする姿
- 自分を理解する姿
- ～2学期からの取組～
- ・「振り返り」の工夫の共有
  - 研究部員が授業を参観し、「振り返り」の時間・視点・仕方を整理。有効な取組を学部職員で共有し、授業に取り入れる。

## &lt;第2回全校研究会より&gt;

※授業づくりの参考として紹介しました

## 「振り返り」の質を向上させるための5つのポイント、13の視点

大分県教育センター教科研修・ICT推進部(監修)上越教育大学 河野麻沙美准教授



ポイント	振り返りの「視点」
【1】「振り返り」の目的を確認	①これまでの学びを自覚する ②これからの学びを見通す ③次の学びを生み出す
【2】学習時間のまとまりの意識	④1単位時間を振り返る ⑤単元全体を振り返る ⑥複数の単元を関連付けて振り返る ⑦他教科と関連付けて振り返る
【3】「振り返り」の内容の焦点化	⑧「めあて」「課題」から振り返る ⑨学習の過程を振り返る ⑩認知の過程を振り返る
【4】「振り返り」の振り返り	⑪自己の成長を自覚する ⑫「振り返り」を批判的に検討する
【5】他者との「振り返り」の共有	⑬他者の「振り返り」の内容を自分の学びに生かす

